

科目名	現代ファイナンス論Ⅱ	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			経済学科	□ 必修 ■ 選択	
			学科	□ 必修 □ 選択	
英文表記	Theory of Modern FinanceⅡ	開講年次	□ 1 年 □ 2 年 ■ 3 年 □ 4 年		
		開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	のぐち ひでゆき	実務家教員担当科目	○	修得単位	2 単位
担当者名	野口 秀行	実施方法	□ 対面のみ □ 遠隔のみ ■ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	金融の基礎理論と金融論の視点を学ぶ。				
到達目標	ファイナンスの基本を身につけ、現実の金融取引の仕組みや金融の基礎理論を理解できるようになること。				
授業概要	この授業では主に金融の仕組み、基本ツール、金融市場、リスクの基本を学習する。				
授業計画					
第 1 回	仕組み金融の仕組み① ABS 証券と資産の証券化				
第 2 回	仕組み金融の仕組み② リーマンショックをもたらした CDS (クレジット・デフォルト・スワップ)				
第 3 回	金融市場の変容① 金融ビッグバンによる世界的な金融再編				
第 4 回	金融市場の変容② リーマンショックへの市場の反応とリフレ派の台頭				
第 5 回	金融市場の変容③ 金融先物市場の登場とボラティリティ				
第 6 回	金融市場の変容④ ヘッジファンドとは何か				
第 7 回	金融市場の変容⑤ システミックリスクとサブリンリスク				
第 8 回	現代ファイナンスの要諦① 仮想 (暗号) 通貨の誕生と変遷				
第 9 回	現代ファイナンスの要諦② ブロックチェーン・デジタル通貨とは				
第 10 回	現代ファイナンスの要諦③ フィンテックが変革する金融と企業の投資行動				
第 11 回	現代ファイナンスの要諦④ 資本市場の不完全性と MM 理論				
第 12 回	現代ファイナンスの要諦⑤ 米国の出口戦略と長期金利の変動				
第 13 回	SDGs と ESG 金融 欧州グリーン・ディールと EU タクソノミー				
第 14 回	FRB の金融政策と世界経済への展望 リーマンショック後の超低金利政策とマネーゲームの終焉				
第 15 回	金融市場の変貌とマネーゲームの終焉 何故クレディスイスが経営破綻したのか				
第 16 回	定期試験				
授業時間外の学習	予習復習の徹底、事前にポータルサイトで確認のこと				
履修条件 受講のルール	なし。				
テキスト	適時講義用資料をポータルサイトにアップします				
参考文献・資料	追って連絡します				
成績評価の方法	期中のレポートおよび期末試験の結果を総合して判断します。 出席回数が規定に満たなかった場合、その他納入金未納の場合は試験を受けることができません。				
オフィスアワー	火曜日午後及び水曜日全日				
成績評価基準	秀 (100～90 点)、優 (89～80 点)、良 (79～70 点)、可 (69～60 点)、不可 (59 点以下)				
実務経験及び実務を活かした授業内容	日本政策投資銀行とのネットワークを活かした最新の情報を提供します。				

学生への メッセージ	日本経済の可能性を信じ、克服すべき課題について探求して行きます。
---------------	----------------------------------